



吹田 薫 議員

運動を通じ 自治会や集落を活発に

問 健康寿命を伸ばし
自治会等の活動を活発に。

答 健康推進員やスポーツ推進委員と共に
身近な地域で健康づくりを推進しています。

問 健康寿命を伸ばし、自治会等の活動を活発にするためにどのようなことを考えているのか。

答 市民生活部長

健康たかしま21プランに基づき、市民の生活習慣病予防のための健康講座などを、区・自治会を対象として開催しています。また、健康推進員の地区活動として、ウォーキングや体操などを通じて健康づくりの普及・啓発に取り組みでおりますとともに、スポーツ推進委員と連携した「里湖で地域を結ぶウォーキング」への積極的な参加を促進して

いるところでは、今後も、身近な地域で幅広い年代に向けた健康づくりを推進していくためのお手伝いをさせていただきます。

問 住民自治協議会について。

答 市民生活部長

本年3月に策定した「高島市地域コミュニティ推進指針」の柱の一つである住民自治協議会は、現在の区・自治会は存続しながら、担い手不足により区・自治会や一つの団体だけでは対応できなくなっている地域の課題を、中学校区の知恵や人材を集めて、その

スケールメリットを生かしてカバーしていこうというものです。地域の様々な課題の解決にあたり、区・自治会や市民活動団体、事業者などがネットワークを築き、主体的に取り組んでいただく住民の組織として、必要不可欠な仕組みであると考えます。具体的なイメージとしては、協議会エリア内の全住民が構成員となり、防災・減災の取り組みや、獣害対策、地域の伝統文化の再発見と継承、子育て・学校支援事業など、それぞれの地域の現状・ニーズに合った活動を住民が主体的に考え、自

由に取り組まれている事例もございます。市としましても、活動に要する財源の確保や情報提供など、活動の支えをしっかりと行います。



その他の質問

○特養施設の
進捗状況について